

在宅ワークで 子どもの集中力を上げる 「一斉集中タイム」のススメ



カジきたラボ
KAJIKITA Labo

ノート名人

ノートの使い方を見直すことで、
成績アップや勉強の習慣化が続出中！
その一部を紹介するノート名人のコーナー
教室前にはこの他にもたくさん掲出しています。



親と子供で集中する1回30分の時間

一斉集中タイムは親と子供がお互いにみえるところで、会話禁止で集中して親は仕事、子どもは勉強に取り組むことです。特に必要なものはありません。普段やっている仕事道具と勉強道具とタイマーさえあれば他にはなにもいりません。



ゲーム感覚で取り組んでくれる

お子さんが1人で勉強に30分集中し続けることは慣れないと難しいですが、親子で一緒に30分間の集中大会をしているのだと思えば、案外お子さんも集中力を途切れることなく取り組んでくれます。慣れてきたら時間を伸ばしたり。複数セットで行いましょう。



子どもと一緒に、親も仕事に集中できる

子どもが本格的に勉強に集中し始めると、大人の側も集中力がアップして仕事に取り組めることがあります。大人と子どもは年齢や立場などで区切られてはいますが、生物的にはひと続きの人間です。あるタイミングから急に集中できるようになる訳ではないので、お子さんと同様親御さんも集中力が散漫なことには不思議ではありません。



やっちゃダメなこと

言い出しっぺの親が、スマホを触って集中力を途切れさせたり、仕事以外のことをやり始めないようにしましょう。子どもに示しがつかなくなります。子どもの前では、集中している姿を見せてあげましょう。

単元名(べんあいうえお) 6-4 日付 8/4(水)

めあて 100から60の差を必ずとく！ 始めた時間 9:31

ノートには、勉強をした日付と、始めた時間、終えた時間を書いてもらいます。問題を解くのにかかる時間感覚を身につけることができ、テストの際に役立ちます。

文章問題のうち、理解が難しいものは図に書き表して考えてもらいます。小学校高学年で苦手が多くなる割合や比の問題では、図を活用することで苦手を得意に変えられる子が多くいます。

(3) $1 - 0.6 = 0.4$
 $3040 \div 0.4 = 7600$
 $7600 \times 0.4 = 3040$
 $7600 \times 0.6 = 4560$
 $7600 - 4560 = 3040$

(4) $1500 \times 0.25 = 375$
 $1500 + 375 = 1875$
 $1875 \times 0.2 = 375$
 $1875 + 375 = 2250$

ふりかえり けいこうまちがひのせいでめんばりはります。 おえた時間 9:57



保護者様の声



今まで上がりにくかった、**ジョイントプログラム**や**学カテスト**の**成績が上がってきました！**しかも、カジきたでは他の習いごとと重ならない時間割を組んで頂き両立できています。

小学生のお母さま

入塾前に比べて、家でもこまめに勉強をしてくれるようになり、**国語の通知票が上がりました！**テスト対策も、うちの子の苦手に合わせてくれるので助かっています。

中学生のお母さま

秋田県式ノート法で 学習方法を身につける

秋田県は全国学カテスト日本一！
その秘密は秋田県式家庭学習ノートにあります。
カジきたラボでは、秋田県式から生まれたカジきたノートメソッドで学習方法を指導しています。

成績アップ

カジきたラボ生は小学生から高校生まで、成績アップを実現しています。ジョイプロで全問正解や、模擬試験で偏差値70、定期テストでクラス1位を実現している生徒さんも複数在籍しています。

学習の習慣化

宿題を出されても、できないお子さんのために、何日の何時に学習するのかまでを計画します。毎日のこまめな学習が成績アップに繋がります。テスト前の学校宿題にもこちらで対応しています。

体験授業は
075-741-6300 まで！



カジきたラボ
KAJIKITA Labo

スマホでかんたん
無料体験申込

